【当院の教育体制】

＜新採用者研修＞

毎年、4月に入職した職員(看護師・コメディカル・事務職員等)を対象に、循環器専門病院で働くにあたり必要な基礎知識を備えるための研修として、循環器疾患全般・治療・検査・循環器看護の基礎について学ぶ体制を整えています。この研修は、4月に入職後1カ月間、勤務時間内に実施しています。

＜フォローアップ研修＞

臨床現場での実践力を身につけるための研修として、当院の医師や看護師、理学療法士、臨床工学士、放射線技師等が講師をつとめ、それぞれの専門分野における専門的知識を習得できるよう研修を実施しています。

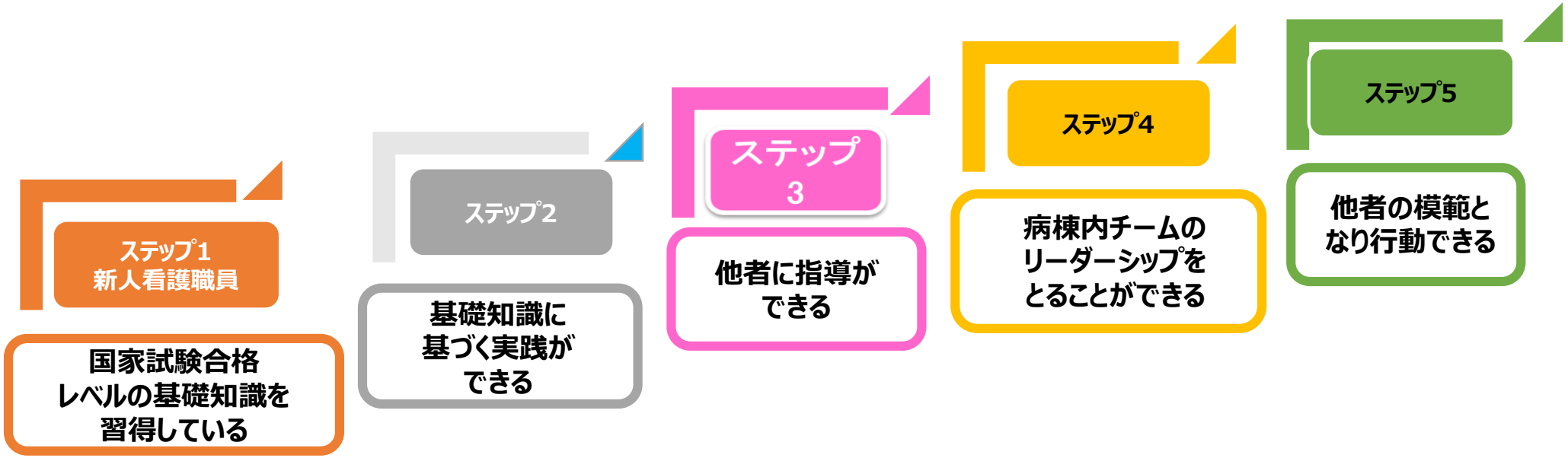
＜院内研究発表会＞

看護部とコメディカル部門が合同で、院内研究発表会を1年に1回開催しています。互いの活動が見え興味がもてる機会となっています。

＜看護部の教育システム＞

看護の質向上に向けた看護実践力と役割遂行能力の向上をめざした人材育成を行っています。

当院のキャリアラダー


ステップ1
新人看護職員
国家試験合格
レベルの基礎知識を
習得している
ステップ2
基礎知識に
基づく実践が
できる
ステップ
3
他者に指導が
できる
ステップ4
病棟内チームの
リーダーシップを
とることができる
ステップ5
他者の模範と
なり行動できる

＜教育支援体制＞

チームで新人看護師を育成する取り組みとしてCNSS(Cherry Nurse Support System)を取り入れています。

当院の教育支援体制
Cherry Nurse Support System ; CNSS

教育担当者の役割
チーム活動を評価をする

教育担当者
師長・主任
ステップ4～5

リーダーの役割
チームのまとめ

リーダーNs
経験年数5年目以上
ステップ3～4

メンターの役割
看護知識・技術指導

エルダーNs
入職2年目
新人看護職員と経験
年数が近い看護師
ステップ2

メンターNs
経験年数3年目以上
ステップ3以上

チェリーNs
新人看護職員
部署異動看護職員
ステップ1

エルダーの役割
チェリーNsへ共感

＜キャリアアップ制度＞

当院では、一定水準以上の質の高い看護が提供できる看護師に、当院認定の循環器看護エキスパートとしての認定資格を与え、専門分野における看護の質向上をめざすことを目的としたキャリアアップ制度を設けています。また、ラダーステップごとに、循環器看護としての専門性を高めることのできる研修体制を整えています。これらの研修に参加し、さまざまな視点から循環器看護を学び経験をすることで、
段階的に知識を深めながらステップアップを支援しています。
最終的に、当院認定の桜橋渡辺未来医療病院認定看護師の受験資格が取得できます。

※桜橋渡辺未来医療病院認定看護師に求められる能力

・問題解決思考のもとに病棟内チームのリーダーシップがとれる
・心疾患患者の身体及び認知・精神機能のアセスメントができる
・心疾患患者の状態増悪の評価とモニタリングができる
・症状緩和のためのマネジメントを行うことができる
・心疾患患者・家族の権利を擁護し、自己決定を尊重した看護を実践できる
・より質の高い医療を提供するため、他職種と協働し、チームの一員として役割を果たすことができる
・心疾患患者の看護を通して、役割モデルを示し、看護職者への指導・相談を行うことができる

＜院内研修制度＞

ラダーステップ1：「院内ローテーション研修(短期研修)」

・他部署のことを知り、患者の治療過程を学ぶ

・循環器専門病院としての看護の特質を理解する

ラダーステップ2：「院内ローテーション研修(周術期研修)」

・開胸手術周術期看護として一連の流れを経験することで、循環器看護の専門的知識を習得し、看護の視野を拡げることができる

ラダーステップ3：「中期ローテーション研修」

・急性期及び回復期における患者の治癒過程を相互に学び、循環器看護の学びを深めることができる

桜橋渡辺未来医療病院 循環器看護のキャリアアップ

循環器看護のキャリアアップ

ステップ3以上

医療法人渡辺医学会
桜橋渡辺未来医療病院認定看護師資格制度
SWAN（Sakurabashi Watanabe Authorized Nurse）
当院において一定水準以上の質の高い看護が提供できる
看護師に、循環器看護のエキスパートとして認定資格を与える

ステップ3

中期ローテーション研修
研修期間は1カ月から2週間
ICUから一般病棟への研修
一般病棟からICUへの研修

ステップ2

院内ローテーション研修 (周術期研修)
開胸手術の周術期看護を学ぶ
手術室1日・ICU 2日(連続して実施)
手術前後の看護を自部署で展開する

ステップ1

院内ローテーション研修 (短期研修)
1) 他部署のことを知り、患者の治療過程を学ぶ
2) 循環器専門病院としての看護の特質を理解する
ICU研修・一般病棟研修・手術室研修・カテ室研修